

大学等におけるオンライン教育とデジタル変革に関するサイバーシンポジウム「教育機関DXシンポ」

# 大学IT部門とCOVID-19との闘い ～ 1年間の本シンポジウムから得たこと ／得るべきこと～

早稲田大学 理工学術院 教授

深澤良彰

2021年4月9日

# 本シンポジウムにおける私の立ち位置

- 唯一の私立大学在籍の運営委員として
  - 旧帝大の基盤センター長会議のメンバーが中心に運営
- 大学ICT推進協議会（AXIES）の会長として
  - AXIES：情報通信技術（ICT）を利活用した教育・研究・経営の高度化を図り、我が国における教育・学術研究・文化ならびに産業の発展に寄与することが目的（138大学が加盟（2021.04.01時点））
- 早稲田大学前図書館長として
  - 幅広い研究に対するコロナ禍での支援としては、図書館サービス中心



今日は、早稲田大学の動向というよりも、  
このシンポジウムの1年間を振り返りたい

# 全28回288件の本シンポジウムの講演の分類

深澤の独断と  
偏見による

|             |    |           |     |
|-------------|----|-----------|-----|
| ● 省庁からの講演   | 40 | ● アンケート結果 | 11  |
| ● 各大学での取組み  | 60 | ● データ分析   | 15  |
| ● 授業／試験の工夫  | 32 | ● RPA     | 9   |
| ● 技術的問題点の解決 | 17 | ● 海外事例    | 30  |
| ● 初中等教育     | 24 | ● 学生の講演   | 13  |
| ● 図書館関係     | 5  | ● その他     | 25  |
| ● 著作権       | 7  | ● 合計      | 288 |

上記以外

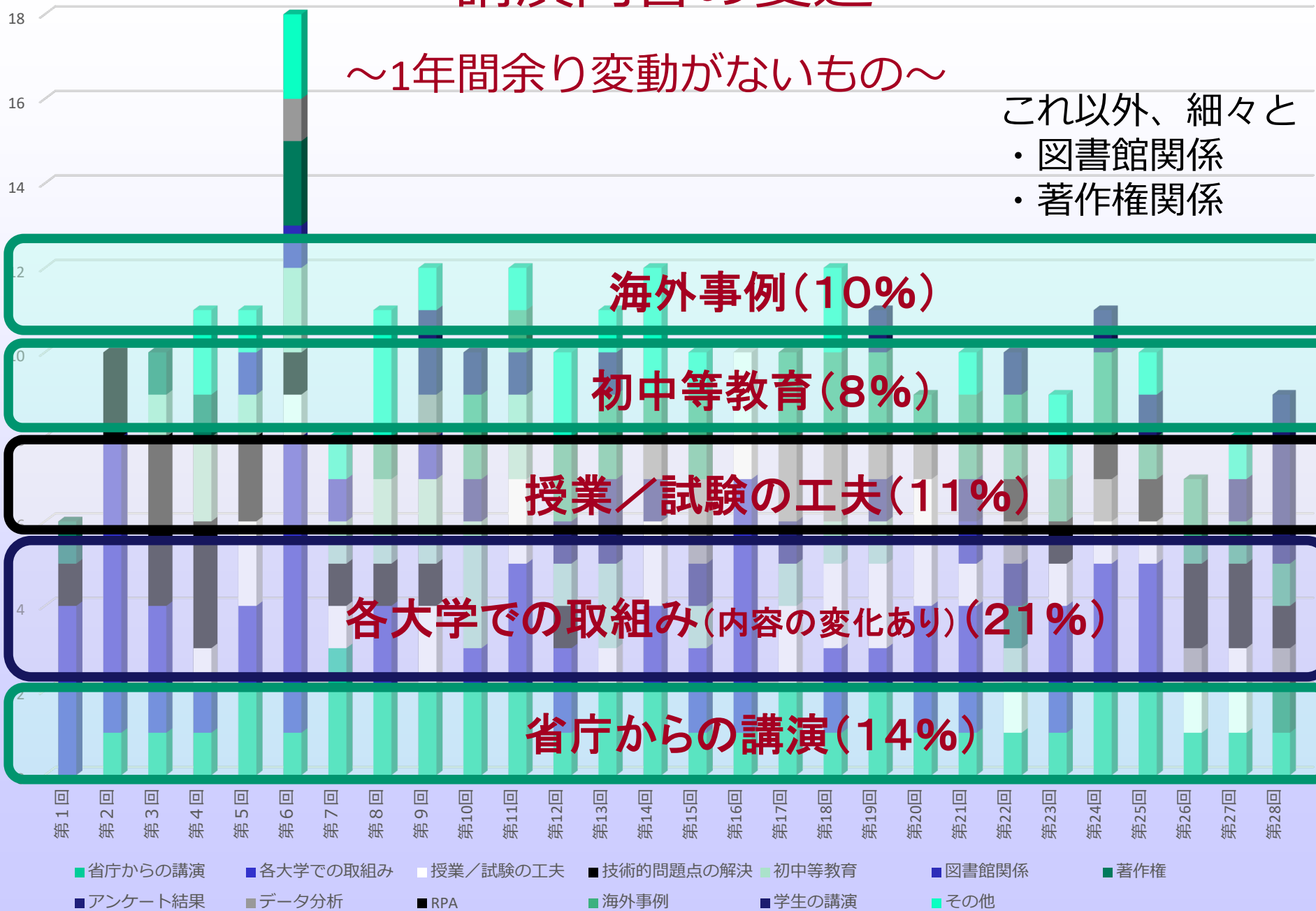
- ・ 落語 2回（第9回、第10回）、漫才 1回（第11回）
- ・ 喜連川先生によるOpeningとClosing



# 講演内容の変遷

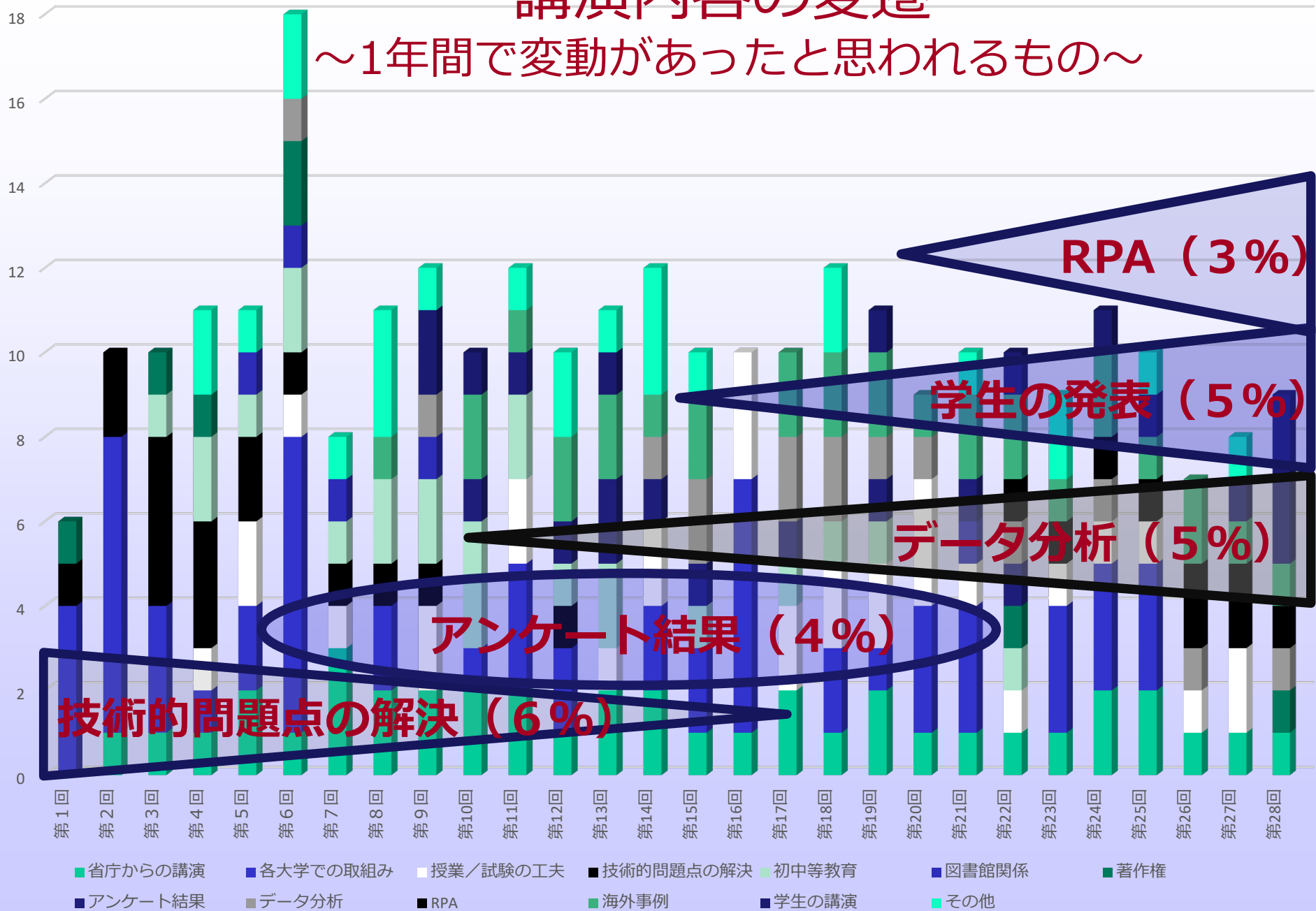
～1年間余り変動がないもの～

これ以外、細々と  
 ・図書館関係  
 ・著作権関係



# 講演内容の変遷

～1年間で変動があったと思われるもの～



技術的問題点の解決 (6%)

アンケート結果 (4%)

データ分析 (5%)

学生の発表 (5%)

RPA (3%)

# 本日のまとめ

- このコロナ禍に打ち勝つためには、教員・職員はもちろんのこと、学生の協力が重要である
- どんな「手」を打つにせよ、その結果はデータを集めて分析・活用しなければならない
  - － 個人情報が含まれることはあるので、要注意
    - 参考：『「教育・学習データ利活用ポリシー」のひな型』  
－ <https://axies.jp/report/publications/formulation/>
- このコロナ禍をきっかけにして、大学におけるDXを引き起こすように留意する
  - － コロナ禍が収まった時に、「もとの黙阿弥」にしてはならない

これらは、喜連川先生を中心とした運営委員のみなさまの共通意識だと思えます



Thank you...

なお、本資料は、深澤自身の独断と偏見に基づいている部分が多く、決して早稲田大学の統一的理解ではありません。また、発表内容の分類は深澤個人の独断と偏見によるものであり、運営委員会の総意ではありません。

ご質問・ご意見等は  
fukazawa@waseda.jp まで



